

理事長あいさつ

公益財団法人 福島県下水道公社 理事長 松本 英夫



下水道は、私たちの生活を快適にし、健康で文化的な生活をつくり、また、川や海などの水環境を守るための重要な施設であり、地球環境の保全に大きく貢献しております。

当公社は県民の生活環境の改善と公共用水域の水質保全に寄与し、公衆衛生の向上と環境保全を図るという下水道が持つ公益的使命を果たすため、下水道知識の普及啓発、市町村下水道及び流域下水道施設の維持管理支援に関する事業等を行っております。


今年度より、「夏休み宿題サポート事業(仮称)」の実施、また、外部発信の一環として、当公社が行った下水道技術に関する調査・研究結果を下水道研究発表会((公社)日本下水道協会主催)において発表を行う予定であり、今後とも様々な活動を積極的に展開してまいります。

昭和63年以来培ってきた下水道に関する技術の更なるレベルアップを図るなど、新たな課題への対応力を高め、公益財団法人として市町村や県を支援する役割を永続的に担うことができる組織づくりを目指してまいりますので、今後ともご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

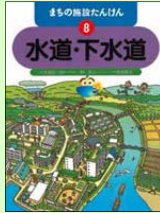
普及啓発等事業について

当公社では、下水道事業に対してより一層理解を深めていただくことを目的として、下記普及啓発等事業を実施しております。詳細内容ならびに利用申込等につきましては、当公社へお問い合わせいただくかホームページをご覧ください。

〈市町村向け〉

事業名	利用例等
【地域の下水道まつり支援事業】 県内市町村等が実施する、下水道の普及啓発を目的としたイベント活動に要する費用を助成する事業です。	<ul style="list-style-type: none"> • 下水道PRグッズの購入 (エコバッグ、マグカップ、ポケットティッシュ、絆創膏、文房具等) • 下水道のぼりの制作 • ポップコーン、綿菓子等消耗品の購入
【普及啓発活動に係る広報資材支援事業】 地方公共団体及び学校教育機関、団体等が、福島県内で下水道の普及啓発を目的として行う活動で使用する広報資材を無償(送料は除く)で貸与又は提供する事業です。	<ul style="list-style-type: none"> • リーフレットの配布 • パネルの展示 • DVD上映
【下水道災害発生時資材支援事業】 県内の市町村等を対象に、下水道災害発生時に公社が備蓄保有している災害対応資材等の貸し出しを行う事業です。 ※イベント展示用としての貸出も行います。	
【水環境に関する活動助成事業】 県内の営利法人でない団体が行う、下水道の普及促進や良好な水環境の保全に関する活動等に要する費用を助成する事業です。	<ul style="list-style-type: none"> • 河川の水質調査 • 河川、池沼の生物 • 汚泥調査 • 調査結果等の報告会、説明会等開催

〈学校教育機関向け〉

事業名	利用例等
【夏休み宿題サポート事業(仮称)】 夏休み期間中である7月から8月上旬の指定日(申込制)に流域下水処理場を開放し、下水道知識の普及啓発を図るために施設見学を行い、個別のテーマに合わせて職員による実験・説明等を行う事業です。	※新規事業
【下水道ふれあいバス助成事業】 県内の学校教育機関等が対象施設(県北浄化センター・県中浄化センター・あだたら清流センター・大滝根水環境センター・会津若松市下水浄化工場)の見学を実施する際に、移動に利用するバス等の借り上げ費用を助成する事業です。	対象施設のみ(全額助成) 対象施設及びその他施設 (1/2助成) ※併せて見学が実施されたその他施設…ゴミ処理施設、浄水場、ダム、水源
【げすいどう文庫助成事業】 県内で実施されている下水道事業に対して、より一層理解を深め、興味を持ってもらうことを目的に、県内の学校教育機関を対象に、下水道のしくみや役割について記述のある児童図書の購入費用を助成する事業です。	
【出前講座】 県内で実施されている下水道事業に対して、より一層理解を深め、興味をもっていただくことを目的として、県内の学校教育機関を対象に、総合科目等の時間に職員を派遣して下水道に関する講義を行う事業です。	<ul style="list-style-type: none"> • 下水道のしくみについて説明(微生物の紹介) • 水の循環について説明 • 児童全員によるパケット検査の実施 • ビデオ鑑賞

公社新任者あいさつ

平成28年度下水道公社定期人事異動(4月1日付)により、次の方々が新たに着任いたしました。

総務部長兼総務課長 佐々木 正広
(前：浜児童相談所 主幹兼次長兼一時保護課長)



この度の人事異動により、県からの派遣で当公社の総務部長として勤務することになりました佐々木正広です。どうぞよろしくお願ひいたします。

公社勤務はもちろんのこと、下水道に関する業務を担当することも初めての経験であり戸惑いの日々を送っている状況ですが、社内には熱意と意欲に溢れ、業務に精通した職員がそろっており、大変心強く思っております。

公社を取り巻く環境は大きく変化しておりますが、市町村や県をはじめとする関係機関の皆様と連携を密にしながら、公社の目的である生活環境の改善及び公共用水域の水質保全に寄与し、公衆衛生の向上と環境の保全を図るため、微力ではあ

りますが、総務の立場から貢献して参りたいと考えておりますので、皆様方のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

業務部計画設計課長 福地 敏弘 (前：福島空港事務所 次長)



この度の人事異動により県からの派遣で計画設計課長として着任しました福地敏弘です。下水道に関する業務は平成21年度から平成26年度までの6年間に県下水道課、県中流域下水道建設事務所及び県北流域下水道建設事務所に在籍し、下水道課では都道府県構想の見直しと震災後は市町村下水道の災害復旧業務に携わり、県中、県北の両事務所では放射性物質により搬出出来ずに保管されていた下水汚泥の対応に奔走して参りました。

これからの下水道は維持管理業務がメインになっていきますが、市町村等のニーズを適確に把握し、信頼出来るパートナーになれるよう支援業務に取り組んで参りますので、皆様のご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

県中浄化センター次長兼あだたら清流センター次長兼大滝根水環境センター次長 中田 崇 (前：いわき建設事務所 主任電気技師)



この度の人事異動で、県からの派遣により県中浄化センターで勤務させていただくことになりました中田崇です。前職場では原発被災者等向けに住居を供給する復興公営住宅の建設に携わっておりました。

現在の下水道事業は維持管理の時代となっていることから良好な生活環境を確保することが我々にとって大きな責務であると思われま。

このことを肝に銘じ下水道事業の発展のため微力ながら業務に取り組んで参ります。また、3センターの次長の兼務ということでやりがいのある業務であるとともに大きな責任も伴うため、気を引き締めて業務に携わる気持ちでありますので皆様方のご指導

ご鞭撻の程、どうぞよろしくお願いいたします。

業務部計画設計課主査 阿部 隆賢 (前：県南建設事務所 主査)



4月より当公社に勤務することになりました阿部隆賢です。下水道業務に携わるのは初めての経験ですが、一日でも早く業務に慣れ、公社の一員として活躍できるよう精一杯がんばりたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

県中浄化センター主査 玉應 研治 (前：県北建設事務所 主査)



しばしば「珍しい名字ですね。なんて読むんですか？」ときかれますが、「タマオウ」と申します。今回、2度目の勤務ですが、10年も前の話で、仕事や、そのやり方の変化

にとまどっています。早く慣れる様頑張ります。

業務部企画管理課 副主査 竹山 智久 (前：総務部総務課)



4月の人事異動により、17年間在職した本社総務課から企画管理課へ異動となりました。企画管理課の新しい顔として、技術者養成の研修事業をはじめ、下水道の普及啓発事業、また、市町村下水道の相談窓口として気軽にお声掛けいただけるよう公社活動をPRしてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

下水道事業担当職員研修のご案内

公社では、下水道技術者の養成事業として、県内市町村下水道事業担当職員の技術力の維持・向上を図ることを目的に、「市町村下水道事業担当職員研修」を実施しています。
なお、詳しい実施内容が決まり次第ご連絡をいたします。

【初級研修】平成28年 6月27日(月)～29日(水)

目的:下水道管渠の設計・積算・施工管理の基礎的知識の習得

【中級研修】平成28年 8月 3日(水)～ 5日(金)

目的:下水道施設(管渠・処理場)維持管理の基本的知識と課題への対応能力の習得

維持管理研修会のご案内

下水道事業に従事する市町村及び県の職員を対象に、下水道維持管理に関する専門的知識及び技術の習得を目的とする「下水道維持管理研修会」を開催いたします。
多くの皆様のご参加をお願いいたします。

日 程:平成28年8月4日(木) 13:00～16:00

場 所:グリーンパレス福島

内 容:「下水道法改正に伴う管路施設の点検・調査計画策定の手法」

「管渠の修繕及び改築工法の特徴と分類」

「福島県下水道公社の取組みについて」

編集後記

「下水道公社だより」は、平成14年度から発行を開始し、今回で55号(14年目)となりましたが、今年度より、広報企画委員会を設置し内容の充実を図っていくこととなりました。

これからも、各種事業のご案内はもとより、職員の紹介など色々な情報を発信して行きたいと思っておりますので、ぜひ読んでください。

公益財団法人 福島県下水道公社

〒960-8041 福島市大町5番6号 日本生命福島ビル2F

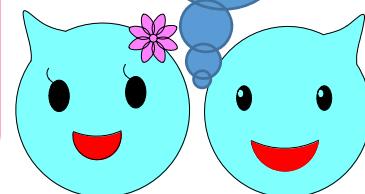
TEL 024-524-3510(代) FAX 024-524-3513

Homepage:<http://www.fspc.or.jp>

E-mail:somu@fspc.or.jp

※本誌のお問い合わせについては、総務部総務課までお願いいたします。

公社のキャラクターです、名前を覚えてね!!



しずくちゃん

すいてきくん